植調協会だより

◎　会議開催日程のお知らせ

・平成18年度草地飼料作関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会
日時：平成19年1月19日(金) 13:30～16:30
場所：植調会館
〒110-0016　東京都台東区台東1-26-6
TEL 03-3832-4188（代）

・平成18年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会
日時：平成19年1月24日(水) 10:00～17:00
場所：秋葉原ＵＤＸ(UDXｶﾝﾌｧﾚﾝｽ南ｳｨﾝｸﾞ6F)
〒101-0021
東京都千代田区外神田4-14-1
秋葉原UDXｶﾝﾌｧﾚﾝｽ南ｳｨﾝｸﾞ6F
TEL 03-3254-8421（代）

・平成18年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会
日時：平成19年1月30日(火) 14:30～17:00
31日(水)　9:00～11:30
場所：ホテルメトロポリタン盛岡(本館)
〒020-0034
岩手県盛岡市盛岡駅前通1-44
TEL 019-625-1211（代）

・平成18年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会
日時：平成19年2月6日(火) 13:00～17:00
7日(水)　9:00～17:00
場所：東京ガーデンパレス
〒113-0034　東京都文京区湯島1-7-5
TEL 03-3813-6211（代）

編　集　後　記

2006年は輸出関連企業，金融関係をはじめとする大企業はいざなぎ景気とかで日本経済は好景気を続行中と報導されているが，中小企業や一般市民には実感としては全く感じられない。農業にしてもしかりで，例えば今年は異常気象の影響か夏は旱魃に見舞われ野菜の生育が悪く，野菜の値が異常に上がったと思うと，秋から初冬の暖冬によって値下がりが続き見事なキャベツがトラクターで踏みつぶされている無惨な姿がテレビで放映され，野菜農家は激変におろおろするばかり。これが資本主義の原則といってしまえばそれまでであるが，勝ち組と負け組がこれ程明確な時代も珍しい。この頃は格差の時代といわれ，この格差が増々大きくなりつつある。

2007年は格差解消の一大施策を速やかに実行に移し，平和で豊かな生活が送れる年にしたいと願う年の瀬である。　㋮

財団法人　日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東１丁目26番６号
電話　(03)3832-4188（代）
FAX　(03)3833-1807
http://www.japr.or.jp/

平成18年12月発行　定価525円(本体500円＋消費税25円)
植調第40巻第９号　(送料 270円)

編集人　日本植物調節剤研究協会　会長　小林　仁
発行人　植調編集印刷事務所　広田伸七

発行所　東京都台東区台東１－26－6　全国農村教育協会
植調編集印刷事務所
電話（03）3833－1821（代）
FAX（03）3833－1665
E-mail：hon@zennokyo.co.jp

印刷所　新成印刷㈲